

令和8年度予算の概要

くらしが、^{ととの}調う。まちが、動く。

「調」を使った言葉には、「調和」「調達」「調節」などがあるように、「調う」には、物事のつりあいがとれ、ほどよくバランスが取れた状態や、必要なものが不足なくそろっている状況などを表す意味があります。

昨今では物価高や感染症、災害など、くらしの安定を脅かす出来事が続いています。日常生活に不安を感じている人も多い中、すべての人が、安心して過ごすことができるよう、くらしを支える施策の実現が、最優先事項となります。

また、令和8年度は第七次土岐市総合計画の初年度に当たります。新たな計画のもと、第一歩を踏み出す年になります。

これから次のステージへ向けて土岐市が動き出します。新しい土岐市の未来予想図をつくるための仕掛けを予算の中に組み込みました。

「安定したくらしづくり」と、「未来へ向けた新たなまちづくり」令和8年度予算は、この2つの両立を目指す予算としました。

予算総額

(単位:千円)

会計名	本年度当初	前年度当初	比較	増減率
一般会計	24,902,000	26,956,000	△ 2,054,000	△ 7.6%
特別会計	12,732,303	12,855,698	△ 123,395	△ 1.0%
企業会計	5,586,559	7,890,046	△ 2,303,487	△ 29.2%
合計	43,220,862	47,701,744	△ 4,480,882	△ 9.4%

一般会計当初予算額の推移



主な増減の理由

- ・病院事業会計繰出金 皆減 (△1,116,779千円)
- ・防災行政無線整備 皆減 (△742,432千円)
- ・駄知こども園整備 194,577千円 (△423,953千円)

当初予算の比較

<当初予算総括表>

(単位:千円)

会 計 名	本 年 度 当 初	前 年 度 当 初	比 較	増 減 率
一 般 会 計	24,902,000	26,956,000	△ 2,054,000	△ 7.6%
国民健康保険特別会計	5,162,533	5,381,576	△ 219,043	△ 4.1%
駐車場事業特別会計	65,728	57,035	8,693	15.2%
介護保険特別会計	6,243,084	6,278,161	△ 35,077	△ 0.6%
土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計	49,898	53,623	△ 3,725	△ 6.9%
土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計	5,581	6,070	△ 489	△ 8.1%
後期高齢者医療特別会計	1,205,479	1,079,233	126,246	11.7%
特 別 会 計	12,732,303	12,855,698	△ 123,395	△ 1.0%
病院事業	-	1,901,902	△ 1,901,902	皆減
水道事業	2,862,505	3,132,652	△ 270,147	△ 8.6%
下水道事業	2,724,054	2,855,492	△ 131,438	△ 4.6%
企 業 会 計	5,586,559	7,890,046	△ 2,303,487	△ 29.2%
合 計	43,220,862	47,701,744	△ 4,480,882	△ 9.4%

一般会計予算の概要(歳入)

<歳入>

(単位:千円、%)

款	本 年 度 当 初		前 年 度 当 初		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	9,026,620	36.2	8,837,600	32.8	189,020	2.1
2 地方譲与税	208,772	0.8	204,024	0.8	4,748	2.3
3 利子割交付金	21,600	0.1	5,193	0.0	16,407	315.9
4 配当割交付金	74,300	0.3	59,600	0.2	14,700	24.7
5 株式等譲渡所得割交付金	94,700	0.4	85,200	0.3	9,500	11.2
6 法人事業税交付金	148,500	0.6	144,200	0.5	4,300	3.0
7 地方消費税交付金	1,814,800	7.3	1,535,300	5.7	279,500	18.2
8 ゴル場利用税交付金	52,100	0.2	50,600	0.2	1,500	3.0
9 環境性能割交付金	2,500	0.0	48,200	0.2	△ 45,700	△ 94.8
10 地方特例交付金	98,024	0.4	64,881	0.2	33,143	51.1
11 地方交付税	4,624,000	18.6	4,715,000	17.5	△ 91,000	△ 1.9
12 交通安全対策特別交付金	5,000	0.0	4,900	0.0	100	2.0
13 分担金及び負担金	203,898	0.8	182,039	0.7	21,859	12.0
14 使用料及び手数料	438,586	1.8	441,683	1.6	△ 3,097	△ 0.7
15 国庫支出金	3,159,486	12.7	3,302,268	12.3	△ 142,782	△ 4.3
16 県支出金	1,731,130	7.0	1,620,307	6.0	110,823	6.8
17 財産収入	136,917	0.5	95,880	0.4	41,037	42.8
18 寄附金	767,000	3.1	757,500	2.8	9,500	1.3
19 繰入金	769,262	3.1	1,414,515	5.3	△ 645,253	△ 45.6
20 繰越金	300,000	1.2	300,000	1.1	0	0.0
21 諸収入	336,005	1.3	950,810	3.5	△ 614,805	△ 64.7
22 市債	888,800	3.6	2,136,300	7.9	△ 1,247,500	△ 58.4
合 計	24,902,000	100.0	26,956,000	100.0	△ 2,054,000	△ 7.6

一般会計予算の概要(歳出)

<目的別歳出>

(単位:千円、%)

款	本 年 度 当 初		前 年 度 当 初		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	207,470	0.8	202,728	0.8	4,742	2.3
2 総務費	2,611,165	10.5	2,869,090	10.6	△ 257,925	△ 9.0
3 民生費	10,017,814	40.2	10,104,912	37.5	△ 87,098	△ 0.9
4 衛生費	3,183,936	12.8	4,096,235	15.2	△ 912,299	△ 22.3
5 労働費	26,577	0.1	25,333	0.1	1,244	4.9
6 農林水産業費	211,509	0.8	217,336	0.8	△ 5,827	△ 2.7
7 商工費	824,897	3.3	737,812	2.7	87,085	11.8
8 土木費	2,006,040	8.1	2,099,281	7.8	△ 93,241	△ 4.4
9 消防費	909,486	3.7	1,857,904	6.9	△ 948,418	△ 51.0
10 教育費	2,432,295	9.8	2,606,320	9.7	△ 174,025	△ 6.7
11 公債費	2,258,663	9.1	1,999,082	7.4	259,581	13.0
12 諸支出金	182,148	0.7	109,967	0.4	72,181	65.6
13 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合 計	24,902,000	100.0	26,956,000	100.0	△ 2,054,000	△ 7.6

<性質別歳出>

(単位:千円、%)

款	本 年 度 当 初		前 年 度 当 初		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
人件費	5,654,326	22.7	5,580,393	20.7	73,933	1.3
公債費	2,258,663	9.1	1,999,082	7.4	259,581	13.0
扶助費	4,923,362	19.8	4,746,211	17.6	177,151	3.7
物件費	3,849,727	15.5	4,259,410	15.8	△ 409,683	△ 9.6
補助費等	3,064,046	12.3	4,103,212	15.2	△ 1,039,166	△ 25.3
維持補修費	290,858	1.2	302,385	1.1	△ 11,527	△ 3.8
普通建設事業費	1,925,727	7.7	2,984,713	11.1	△ 1,058,986	△ 35.5
積立金	218,793	0.9	151,508	0.6	67,285	44.4
投資及び出資金	132,148	0.5	293,682	1.1	△ 161,534	△ 55.0
貸付金	37,500	0.1	37,500	0.1	0	0.0
繰出金	2,516,850	10.1	2,467,904	9.2	48,946	2.0
予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合 計	24,902,000	100.0	26,956,000	100.0	△ 2,054,000	△ 7.6

一般会計予算の概要(市税の比較)

<市税>

(単位:千円、%)

項 目	本 年 度 当 初		前 年 度 当 初		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市民税	3,928,522	43.5	3,777,839	42.7	150,683	4.0
個人	3,014,531	33.4	2,920,355	33.0	94,176	3.2
法人	913,991	10.1	857,484	9.7	56,507	6.6
2 固定資産税	3,982,244	44.2	3,944,661	44.7	37,583	1.0
固定資産税	3,977,642	44.1	3,940,061	44.6	37,581	1.0
国有資産等所在市町村交付金	4,602	0.1	4,600	0.1	2	0.0
3 軽自動車税	198,667	2.2	199,265	2.2	△ 598	△ 0.3
軽自動車税	198,667	2.2	187,218	2.1	11,449	6.1
環境性能割	－	－	12,047	0.1	△ 12,047	皆減
4 たばこ税	301,294	3.3	307,988	3.5	△ 6,694	△ 2.2
5 入湯税	35,507	0.4	37,905	0.4	△ 2,398	△ 6.3
6 都市計画税	577,622	6.4	569,942	6.5	7,680	1.3
7 旧法による税	2,764	0.0	－	－	2,764	皆増
環境性能割	2,764	0.0	－	－	2,764	皆増
合 計	9,026,620	100.0	8,837,600	100.0	189,020	2.1

特別会計予算の概要

国民健康保険特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 国民健康保険料	962,066	18.6	958,365	17.8	3,701	0.4
2 使用料及び手数料	10	0.0	10	0.0	0	0.0
3 県支出金	3,576,683	69.3	3,789,677	70.4	△ 212,994	△ 5.6
4 財産収入	2,630	0.1	1,003	0.0	1,627	162.2
5 繰入金	556,399	10.8	560,701	10.4	△ 4,302	△ 0.8
6 繰越金	58,378	1.1	56,200	1.1	2,178	3.9
7 諸収入	6,367	0.1	6,363	0.1	4	0.1
国庫支出金	0	0.0	9,257	0.2	△ 9,257	皆 増
合 計	5,162,533	100.0	5,381,576	100.0	△ 219,043	△ 4.1

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	157,150	3.1	155,441	2.9	1,709	1.1
2 保険給付費	3,505,426	67.9	3,736,445	69.4	△ 231,019	△ 6.2
3 国民健康保険 事業費納付金	1,375,454	26.6	1,376,344	25.6	△ 890	△ 0.1
4 保健事業費	63,495	1.2	56,143	1.0	7,352	13.1
5 基金積立金	2,630	0.1	1,003	0.0	1,627	162.2
6 諸支出金	48,378	0.9	46,200	0.9	2,178	4.7
7 予備費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
合 計	5,162,533	100.0	5,381,576	100.0	△ 219,043	△ 4.1

駐車場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 駐車場事業収入	63,629	96.8	55,027	96.5	8,602	15.6
2 繰越金	2,000	3.0	2,000	3.5	0	0.0
3 諸収入	99	0.2	8	0.0	91	1137.5
合 計	65,728	100.0	57,035	100.0	8,693	15.2

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 駐車場事業費	63,728	97.0	55,035	96.5	8,693	15.8
2 予備費	2,000	3.0	2,000	3.5	0	0.0
合 計	65,728	100.0	57,035	100.0	8,693	15.2

介護保険特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	1,176,896	18.9	1,171,476	18.6	5,420	0.5
2 使用料及び手数料	4	0.0	4	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	1,424,293	22.8	1,431,057	22.8	△ 6,764	△ 0.5
4 支払基金交付金	1,555,781	24.9	1,561,142	24.9	△ 5,361	△ 0.3
5 県支出金	839,743	13.4	848,768	13.5	△ 9,025	△ 1.1
6 財産収入	3,309	0.1	864	0.0	2,445	283.0
7 繰入金	1,099,614	17.6	1,103,470	17.6	△ 3,856	△ 0.3
8 繰越金	143,359	2.3	161,308	2.6	△ 17,949	△ 11.1
9 諸収入	85	0.0	72	0.0	13	18.1
合計	6,243,084	100.0	6,278,161	100.0	△ 35,077	△ 0.6

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	107,416	1.7	103,510	1.6	3,906	3.8
2 保険給付費	5,594,863	89.6	5,617,430	89.5	△ 22,567	△ 0.4
3 地域支援事業費	392,496	6.3	393,357	6.3	△ 861	△ 0.2
4 基金積立金	3,309	0.1	864	0.0	2,445	283.0
5 予備費	8,000	0.1	8,000	0.1	0	0.0
6 諸支出金	137,000	2.2	155,000	2.5	△ 18,000	△ 11.6
合計	6,243,084	100.0	6,278,161	100.0	△ 35,077	△ 0.6

土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	22,277	44.6	23,951	44.7	△ 1,674	△ 7.0
2 繰入金	27,577	55.3	26,527	49.5	1,050	4.0
3 諸収入	44	0.1	28	0.0	16	57.1
国庫支出金	0	0.0	3,117	5.8	△ 3,117	△ 100.0
合計	49,898	100.0	53,623	100.0	△ 3,725	△ 6.9

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 介護認定審査会事業費	48,898	98.0	52,623	98.1	△ 3,725	△ 7.1
2 予備費	1,000	2.0	1,000	1.9	0	0.0
合計	49,898	100.0	53,623	100.0	△ 3,725	△ 6.9

土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	2,487	44.6	2,712	44.7	△ 225	△ 8.3
2 繰入金	3,078	55.1	3,357	55.3	△ 279	△ 8.3
3 諸収入	16	0.3	1	0.0	15	1500.0
合 計	5,581	100.0	6,070	100.0	△ 489	△ 8.1

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 障害者総合支援 認定審査会事業費	5,281	94.6	5,770	95.1	△ 489	△ 8.5
2 予備費	300	5.4	300	4.9	0	0.0
合 計	5,581	100.0	6,070	100.0	△ 489	△ 8.1

後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 後期高齢者医療保険料	875,099	72.6	770,766	71.4	104,333	13.5
2 使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 繰入金	321,158	26.6	293,844	27.2	27,314	9.3
4 繰越金	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
5 諸収入	8,221	0.7	8,771	0.8	△ 550	△ 6.3
国庫支出金	0	0.0	4,851	0.5	△ 4,851	皆 増
合 計	1,205,479	100.0	1,079,233	100.0	126,246	11.7

(歳出)

(単位:千円、%)

款	本年度当初		前年度当初		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	27,033	2.2	33,252	3.1	△ 6,219	△ 18.7
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	1,174,946	97.5	1,042,481	96.6	132,465	12.7
3 諸支出金	2,500	0.2	2,500	0.2	0	0.0
4 予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
合 計	1,205,479	100.0	1,079,233	100.0	126,246	11.7

企業会計予算の概要

水道事業会計

(単位:千円)

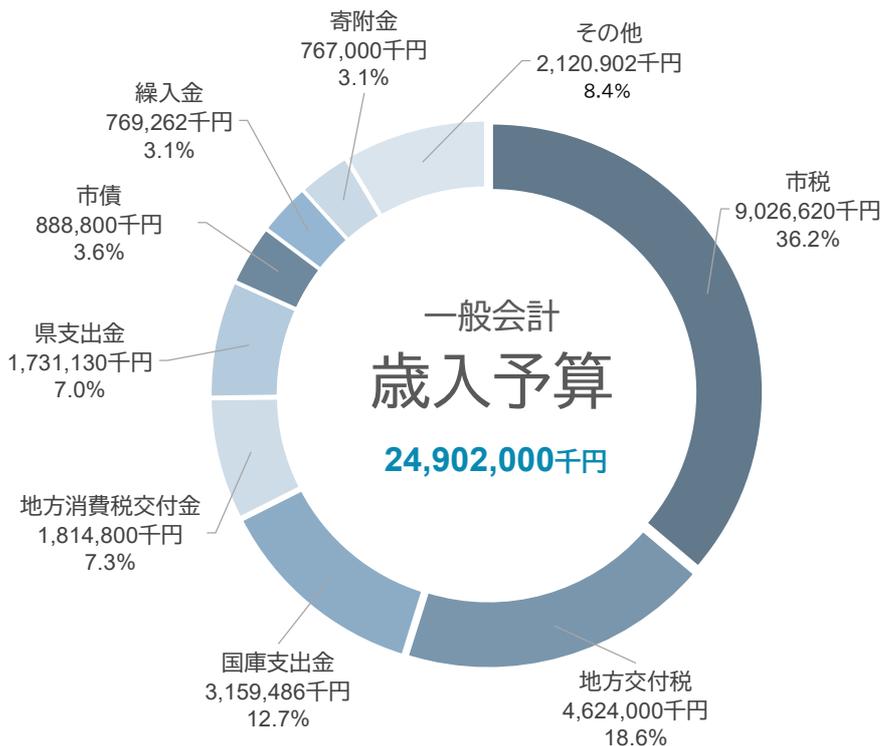
	本年度予算額	前年度予算額	比較
水道事業収益	1,887,371	1,878,296	9,075
営業収益	1,626,618	1,617,874	8,744
営業外収益	260,743	260,412	331
特別利益	10	10	0
水道事業費用	1,846,216	1,828,107	18,109
営業費用	1,795,810	1,771,496	24,314
営業外費用	47,906	51,611	△3,705
特別損失	500	1,000	△500
予備費	2,000	4,000	△2,000
資本的収入	395,642	708,052	△312,410
企業債	262,000	516,500	△254,500
出資金	6,739	7,571	△832
他会計負担金	21,672	14,621	7,051
分担金	38,313	42,223	△3,910
補助金	63,904	98,114	△34,210
補償金	3,014	13,095	△10,081
工事負担金	0	15,928	△15,928
資本的支出	1,016,289	1,304,545	△288,256
建設改良費	754,458	1,008,627	△254,169
企業債償還金	261,831	295,918	△34,087
支出合計	2,862,505	3,132,652	△270,147

下水道事業会計

(単位:千円)

	本年度予算額	前年度予算額	比較
下水道事業収益	1,727,799	1,747,331	△19,532
営業収益	842,472	829,833	12,639
営業外収益	885,317	917,488	△32,171
特別利益	10	10	0
下水道事業費用	1,712,077	1,736,504	△24,427
営業費用	1,615,975	1,633,158	△17,183
営業外費用	93,902	99,146	△5,244
特別損失	200	200	0
予備費	2,000	4,000	△2,000
資本的収入	409,514	494,140	△84,626
企業債	270,600	247,300	23,300
出資金	71,732	107,690	△35,958
負担金	7,187	17,037	△9,850
補助金	59,995	122,113	△62,118
資本的支出	1,011,977	1,118,988	△107,011
建設改良費	470,721	505,368	△34,647
企業債償還金	541,256	613,620	△72,364
支出合計	2,724,054	2,855,492	△131,438

一般会計 歳入予算の構成



市税 9,026,620千円

(前年度比+189,020千円、+2.1%)
賃金上昇などによる市民税の増を見込み、前年度に比べ2.1%増加しました。

地方特例交付金 98,024千円

(前年度比+33,143千円、+51.1%)
地方揮発油譲与税や軽自動車税環境性能割の減収補填などにより、前年度に比べ51.1%増加しました。

国庫支出金 3,159,486千円

(前年度比△142,782千円、△4.3%)
自治体情報システムの標準化・共通化に伴うデジタル基盤改革支援補助金や、学習用タブレット購入に伴う公立学校情報機器整備費補助金の皆減などにより、前年度に比べ4.3%減少しました。

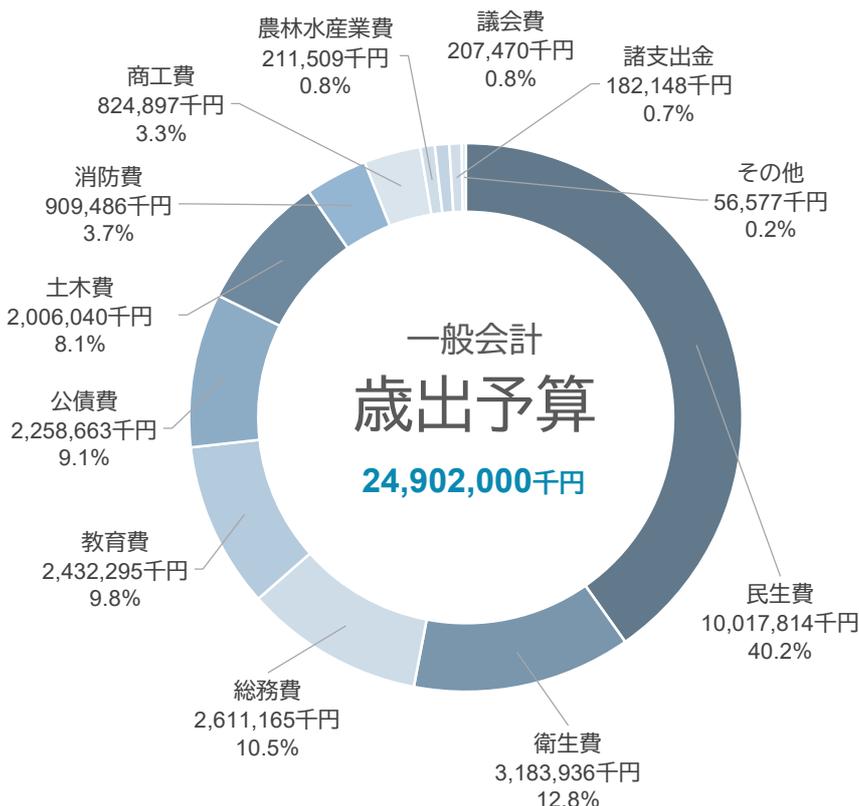
繰入金 769,262千円

(前年度比△645,253千円、△45.6%)
財政調整基金や減債基金、建設事業基金などの基金繰入金の減により、前年度に比べ45.6%減少しました。

市債 888,800千円

(前年度比△1,247,500千円、△58.4%)
防災行政無線整備費の皆減や、駄知こども園整備費の減などにより、前年度に比べ58.4%減少しました。

一般会計 歳出予算の構成(目的別)



総務費 2,611,165千円

(前年度比△257,925千円、△9.0%)
情報システムの標準化・共通化事業費の減などにより、前年度に比べて8.9%減少しました。

衛生費 3,183,936千円

(前年度比△912,299千円、△22.3%)
病院事業会計繰出金の皆減により、前年度に比べ22.3%減少しました。

消防費 909,486千円

(前年度比△948,418千円、△51.0%)
防災行政無線整備費の皆減により、前年度に比べ51.0%減少しました。

教育費 2,432,295千円

(前年度比△174,025千円、△6.7%)
学習用タブレット購入費の皆減により、前年度に比べ6.7%減少しました。

公債費 2,258,663千円

(前年度比+259,581千円、+13.0%)
防災行政無線整備に係る元金が増したことなどにより、前年度に比べ13.0%増加しました。

歳出総額、市税（一般会計）

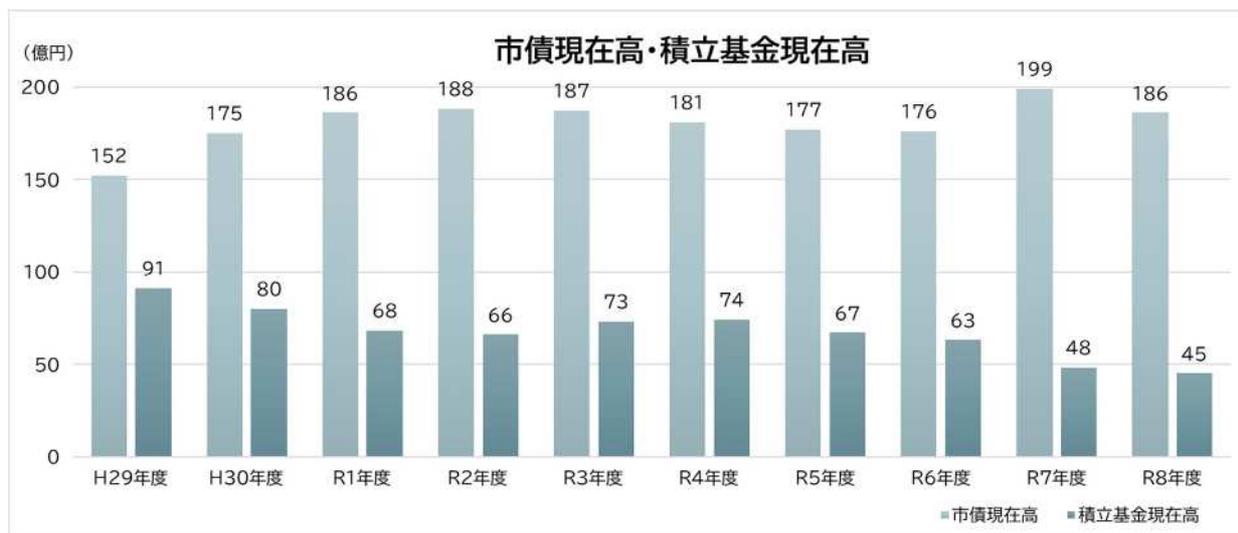


(単位:億円)

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
一般会計歳出	228	244	236	288	246	254	248	255	304	249
市税	79	80	83	81	79	84	87	86	88	90

※一般会計歳出と市税の令和6年度までは決算額、令和7年度は予算額(3月補正後)、令和8年度は当初予算調整時点の金額になっています。

市債現在高・積立基金現在高（一般会計）



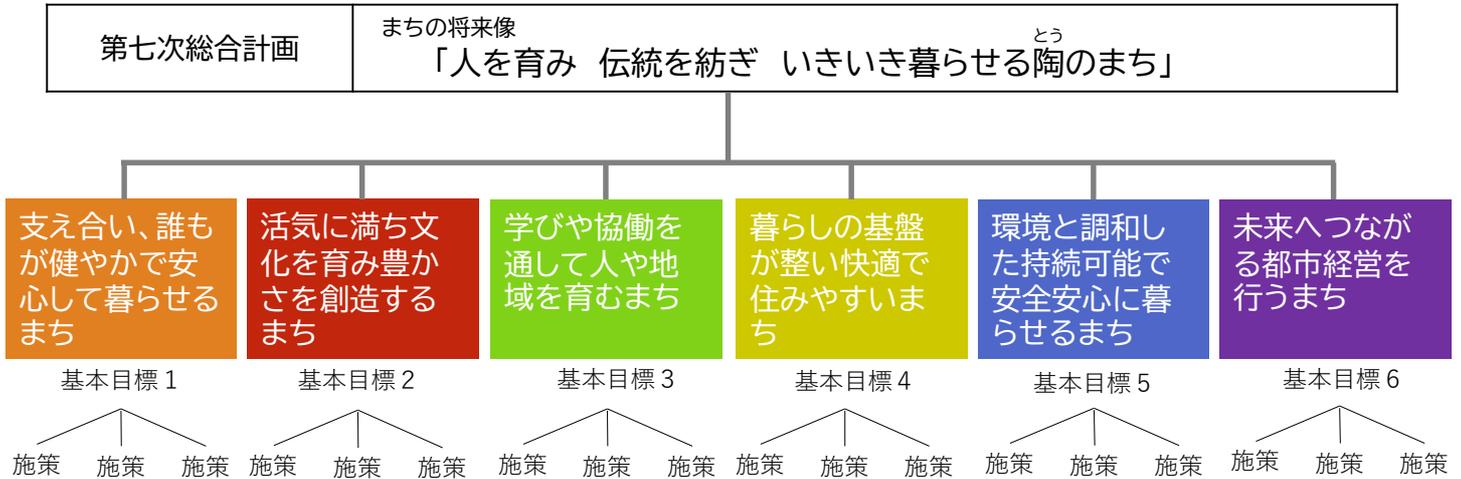
(単位:億円)

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
市債現在高	152	175	186	188	187	181	177	176	199	186
積立基金現在高	91	80	68	66	73	74	67	63	48	45

※市債現在高、積立基金現在高の令和6年度までは決算額、令和7年度は予算額(3月補正後)、令和8年度は当初予算調整時点の金額になっています。

令和8年度予算体系

第七次土岐市総合計画に掲げたまちの将来像「人を育み 伝統を紡ぎ いきいき暮らせる陶のまち^{とう}」を実現するため、6つの基本目標に沿った予算としました。



土岐市のまちづくりの主な課題

第七次土岐市総合計画で挙げた土岐市のまちづくりの課題に対応するために、令和8年度予算では、下記の施策を盛り込みました。

<p>課題（1）進展する人口減少、少子高齢化の抑制 重点 ・人口減少対策事業 P.15 ・学校給食費助成 P.16</p> <p>課題（2）まちなかにおけるにぎわいの再生 ・コンパクトシティ形成支援事業 P.26 ・駅周辺まちづくり事業 P.26 ・まちなか空き家解体・居住促進補助金 P.26</p> <p>課題（3）魅力ある働き場所 ・企業立地促進事業 P.19 ・企業説明会 P.19</p> <p>課題（4）人を惹きつけるまち 重点 ・文化財保存活用拠点（仮称）整備事業（R7補正→R8繰越分） P.21</p> <p>課題（5）安全・安心で暮らせる地域の形成 重点 ・全世代健康寿命延伸事業 ときげんきプロジェクト P.17 重点 ・地域医療体制の確保 P.18 ・地域公共交通対策事業 P.20 ・水道施設耐震化事業 P.26 ・下水道施設耐震化事業 P.26</p> <p>課題（6）『生きる力』を育む教育 重点 ・読書に親しむまち土岐市 読書活動推進事業 P.23 ・学校支援員などの配置 P.23 ・教育支援事業 P.24</p>	 <p>人を育み 伝統を紡ぎ いきいき暮らせる 陶のまち^{とう}</p>
---	--

令和8年度 主要施策概要



支え合い、誰もが健やかで安心して暮らせるまち

・こどもまんなか社会の実現を目指し、子育て支援を充実させ、出生率向上に取り組めます。

・高齢者や障がい者をはじめとしたすべての人が心身ともに健やかで安心した毎日を送れるよう、個々のニーズに応じた必要な支援を届けます。

・誰もが孤立することなく、お互いに支え合うことができる共生社会を構築します。

地域福祉 P.13

障がい者福祉 P.13

子育て支援 P.14

・人口減少対策事業 **重点**

生活支援 P.16

こども・若者支援 P.16

高齢者福祉 P.17

健康 P.17

・全世代健康寿命延伸事業 ときげんきプロジェクト **重点**

地域医療 P.18

・地域医療体制の確保 **重点**



地域福祉

～みんなで支え合い、誰もが安心して暮らせるまち～

調う 安心できる暮らしの支援

避難行動要支援者名簿作成

486千円

高齢者や障がい者など、災害時に特に支援を必要とする方の情報をまとめた、避難行動要支援者名簿を整備します。

(高齢介護課)

個別避難計画作成

1,030千円

避難行動要支援者一人ひとりの状況に合わせて、災害時に「誰が支援して」「どこに避難するか」「どのような配慮が必要か」などを記載した個別の避難行動計画を作成します。

(高齢介護課)

福祉避難所の整備

1,485千円

災害時の要配慮者支援に備えるために、福祉避難所にパーテーションと折りたたみベットを整備します。

(福祉課)

障がい者福祉

～誰もが活躍でき、共に生きるまち～

調う 暮らしを支えるサービス支援体制づくり

調う こどもの療育・保育・教育の環境づくり

手話通訳者の配置等

3,730千円

聴覚に障がいのある方が、市役所へ来庁した際に、関係各課の手続きが円滑に行えるよう、手話通訳者を配置しています。

また、社会参加支援のため、手話通訳者や要約筆記者などの派遣や手話奉仕員の養成を行います。

(福祉課)

発達支援相談員配置

1,326千円

発達に不安のあるこどもを支援するために、発達支援相談員が発達の心配な親子の相談にのったり、スタッフに専門的な支援や支援方法等の指導を実施します。

(こども家庭課)

特別支援教育就学奨励費交付事業

4,324千円

障がいのある児童生徒の就学を支援するために、保護者が負担する教育関連費用の一部を支援します。



(学校教育課)

子育て支援 ～こどもを生き育てることに喜びや生きがいを感じられるまち～

調う こどもを生き育てることのできる社会づくり



病児・病後児保育事業

12,316千円

新病院に併設した「にじいろ保育所」は、土岐市と瑞浪市とで設置した、両市のこどもが利用できる保育所です。

令和8年2月2日に開所しました。

生後8か月から小学6年生までの、病気または病後回復期で集団保育できないこどもを、一時的に看護師や保育士が安全に預かります。

(こども家庭課)

子育て支援 ～こどもを生き育てることに喜びや生きがいを感じられるまち～

調う こどもを生き育てることのできる社会づくり

認定こども園整備事業 200,288千円

老朽化の著しい「みなみこども園」と「駄知幼稚園」を統合し、新たに駄知こども園を整備しました。令和8年4月に開園します。

駄知こども園整備 194,577千円
 ・駄知幼稚園解体 ・通路舗装
 その他の認定こども園整備 5,711千円



(こども家庭課)

放課後教室 111,833千円

こどもたちが、放課後に安全・安心に過ごせる居場所を確保します。

(こども家庭課)

乳児等通園支援事業 新規 29,524千円

保護者の就労の有無に関わらず、月一定時間まで保育所などを利用できる、乳児等通園支援事業（**こども誰でも通園制度**）を始めます。保育所等に通っていない0歳6か月から、満3歳未満のこどもが対象です。

(こども家庭課)

多機能型子育て支援拠点事業 22,973千円

子育て世帯が遊びの広場で交流しながら相談や情報収集ができるよう、イオンモール土岐内で3つの事業を一体的に実施します。

子育て支援拠点事業：子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場を提供します。

利用者支援事業：個別のニーズにあった支援サービスが受けられるよう、お手伝いします。

ファミリー・サポート・センター事業：育児の支援を受けたい人と援助したい人をマッチングし、育児の助け合いをサポートします。

(こども家庭課)

子育て支援 ～こどもを生き育てることに喜びや生きがいを感じられるまち～

調う 子育てしやすい環境づくり・サービスの充実

人口減少対策事業 **重点** 38,882千円



高校生・大学生



結婚



妊娠・出産



子育て

出生率の向上を目指し、ライフイベントにあわせて**切れ目なく**総合的に支援を行います。

出会い創出イベント 998千円
共通の趣味などを通じて、自然な出会いができる場を提供します。
(市民活動課)

**自分磨きセミナー
ライフデザインセミナー** 1,122千円
進学・結婚・子育てなど、将来設計について考えたり、自分磨きをするための講座を開催します。
(市民活動課)

同窓会開催補助金 500千円
同世代の若者の交流を促進するため、同窓会の開催費用を補助します。
(市民活動課)

不妊検査費助成事業 300千円
不妊検査に要した費用の一部を助成します。
(健康推進課)

一般不妊治療費助成事業 300千円
不妊治療（人工授精）に要した費用の一部を助成します。
(健康推進課)

健やか成長お祝い事業

①乳児おむつ等購入応援 5,256千円
こどもが生まれた家庭に、おむつなどと交換できるチケットを支給します。

②小学校入学準備応援金 16,545千円
翌年小学校に入学するこどもを持つ保護者に、入学準備応援金を5万円支給します。

③中学校入学準備応援金 13,861千円
翌年中学校に入学するこどもを持つ保護者に、入学準備応援金を3万円支給します。

(こども家庭課)

子育て支援 ～こどもを生き育てることに喜びや生きがいを感じられるまち～

調う 子育てしやすい環境づくり・サービスの充実、配慮を必要とする家庭への支援

妊産婦のための支援事業 29,615千円
安心して出産・子育てができるよう、切れ目ない相談支援（伴走型相談支援）と経済支援を一体的に行います。
<伴走型相談支援> 4,466千円
妊娠届出時から、保健師が面接による個別相談を行います。出産後も安心して子育てができるようサポートします。
(こども家庭課、健康推進課)
<妊婦のための支援給付> 25,149千円
妊娠届出時に5万円、出産後にこどもの人数×5万円を支給します。
(こども家庭課)

産後ケア事業 3,489千円
産後の心と体の不安定な時期に、助産師などの専門職がお母さんに寄り添い、安心して子育てができるようサポートします。訪問型・通所型・宿泊型のサービスが受けられます。



訪問

通所

宿泊

(こども家庭課)

地域子育て支援事業 7,030千円
・子育て応援イベント「ファミリーベース」 2,038千円
イオンモール土岐全館で実施する子育てイベントで、子育て世代の交流の場などを提供します。
・チャイルドシート等購入費補助金 1,350千円
安全基準に適合するチャイルドシートなどの購入費の2分の1（上限1万円）を補助します。
・子育て世帯訪問支援事業 2,259千円
家事や育児に対して不安や負担を抱える子育て世帯、妊産婦、ヤングケアラーがいる家庭を支援するため、訪問支援員を派遣し、家事などの支援を行います。
・親子関係形成支援事業 1,383千円
子育てに悩み、不安を抱えた保護者に対し、親子の適切な関係の形成に向けた支援をします。
(こども家庭課)

こども医療費助成事業 246,172千円
こどもの医療費負担を軽減するために、高校生年代までの医療費を無償化しています。
(こども家庭課)

子育て支援 ～子どもを生き育てることに喜びや生きがいを感じられるまち～

調う 子育て当事者への支援

学校給食費助成 192,624千円

小学生は「給食費負担軽減交付金と市の物価高騰助成により、令和8年度は給食費を徴収しません。」

新規



中学生



小学生

0円

小学生以外の給食費も、物価高騰による学校給食の材料費不足分を助成します。

(給食センター、学校教育課)

生活支援 ～支え合い誰一人取り残されないまち～

調う 社会参加による自立の支援

生活困窮者自立支援事業 24,918千円

生活困窮者の早期自立を支援するために、相談・就労・家計改善支援と居場所を提供します。

(福祉課)

子ども・若者支援 ～子ども・若者が、将来にわたり幸せに生活できるまち～

調う 配慮を必要とする子どもへの支援

子どもの貧困対策事業 2,500千円

市内に住むひとり親世帯などの小学生や中学生を対象として、ボランティアなどによる学習支援を行います。

また、こども食堂への補助を行います。

(こども家庭課)

調う 若者が自立できる社会づくり

婚活支援事業費補助金



200千円

各種団体が主催する、婚活イベントの開催費用を補助します。

(市民活動課)

結婚新生活支援事業費補助金

6,000千円

新生活のスタートアップ費用を補助します。

(市民活動課)

高齢者福祉 ～いきいきと暮らせるやさしいまち～

調う いつまでも自分らしく暮らせるしくみづくり

認知症高齢者等地域見守り事業(介護保険特別会計) 1,434千円

認知症の方も、安心して暮らせるまちづくりを目指した支援を行います。

- ・ 認知症地域支援・ケア向上事業 960千円
- ・ 認知症初期集中支援推進事業 340千円
- ・ 認知症サポーター等育成事業 134千円

(高齢介護課)

調う 地域で安心して暮らせるしくみづくり

生活支援体制整備事業(介護保険特別会計) 5,613千円

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、日常生活におけるちょっとした困りごとを地域住民やボランティアの方々に広く支えていただく仕組みづくりを行います。

(高齢介護課)

防災講演会(介護保険特別会計) 310千円

中京テレビ「キャッチ！」でお天気キャスターとして活躍されている石橋武宜さんの防災講演会を開催します。天気の豆知識や災害から身を守る知識など、日ごろの生活に役立つお話をさせていただきます。

(高齢介護課)

運転免許自主返納者支援事業 572千円

運転免許証を自主返納した方にタクシーチケットまたは、バス回数券を支給します。

(生活環境課)

健康 ～みんなで健康 笑顔かがやくまち～

調う 個人の行動と健康状態の改善

全世代健康寿命延伸事業 ときげんきプロジェクト

重点

すべての世代が健やかな生活習慣を形成し、いつまでも健康で生きがいを持って暮らせるまちを目指します



<ときげんきプロジェクト 5つのテーマ>

運動習慣づくり

日ごろから元気に体を動かすことで、循環器の疾病のほか、がんや認知症などになるリスクを下げます。

フレイル予防

「運動」「栄養(食・口腔機能)」「社会参加」にバランスよく取り組むことで、フレイル(加齢に伴い、心身の機能が衰えた状態)を予防します。

食生活の改善

1日3食バランスよく食事し、生活習慣病の発症リスクを抑えます。

歯と口腔の健康づくり

おいしく食べて、健康で長生きするため、正しい歯・口腔ケアを実践します。

疾病予防・重症化予防

がん検診や健康診断で健康状態を把握し、疾病の予防や重症化の予防をします。

178,563千円

■運動習慣づくり (健康推進課、スポーツ振興課、教育研究所)

・健康づくり事業 2,199千円

・生涯スポーツ推進事業 2,605千円

新規 小学生運動習慣づくり苦手克服事業

・スポーツ指導員配置 2,762千円

・アクティブ・チャイルド・プログラム 584千円

■フレイル予防 (高齢介護課)

・介護予防・認知症予防普及事業(介護)

14,569千円

■食生活の改善 (健康推進課、給食センター)

・健康教育相談事業 358千円

・食生活改善推進委員育成事業 521千円

・食育推進事業 6,241千円

■歯と口腔の健康づくり (健康推進課)

・歯科保健事業 855千円

■疾病予防・重症化予防 (健康推進課、保険年金課)

・健康診査事業 49,752千円

・特定健康診査事業(国保) 52,869千円

・疾病予防事業(国保) 10,626千円

・後期高齢者健康診査事業 34,044千円

・一体的な取組事業 578千円



調う 医療体制の確保

地域医療体制の確保

重点

1,241,225千円



地域医療サービスの安定供給

誰もが必要なときに安心して質の高い医療サービスを受けられるよう、地域医療体制の充実を図ります。

東濃中部地域(土岐市・瑞浪市)医療提供体制の再編

医師不足が深刻な本地域において、土岐市立総合病院（土岐市）とJA岐阜厚生連東濃厚生病院（瑞浪市）が1病院化し、令和8年2月1日に「公立東濃中部医療センター」として新たに開院しました。

・東濃中部病院事務組合負担金 1,158,962千円

・病院事業清算管理経費 82,263千円
不要什器の撤去など、閉院した土岐市立総合病院の管理をします。

(健康推進課)



活気に満ち文化を育み豊かさを創造するまち

- ・土岐市の象徴である美濃焼の歴史と文化を受け継ぎ、新たな価値の創出に取り組みます。
- ・地域社会における公共交通のニーズを把握し、持続可能な公共交通を構築します。
- ・働きやすい環境の整備と産業の活性化を図り、農業、商業、工業などあらゆる産業を振興します。
- ・多くの人が訪れ、交流する活気に満ちたまちづくりを目指し、産業・文化・自然などの地域資源をさらに磨き、その魅力を市内外に広くPRします。

- 商工業 P.19
- 農林業 P.19
- 公共交通 P.20
- 地域資源・観光 P.20
- 陶磁器産業 P.20
- 歴史・文化 P.21

・文化財保存活用拠点(仮称)整備事業 **重点**



商工業 ～働きやすさと産業の成長を実感できるまち～

動く 商工業の活性化

中小企業支援事業 55,401千円

新規創業者に対する支援を行います。また、地場産業の活性化を図るため、新商品などの展示会・見本市の開催や出展などの販路開拓を支援します。

(産業振興課)

動く 市内への企業立地の推進

企業立地推進事業 86,787千円

新たな産業や雇用を創出するため、企業立地を推進します。

(産業振興課)

動く 雇用の確保

企業説明会 1,050千円

商工会議所と連携し、高校生や一般求職者を対象とした合同企業説明会を実施することにより、地元企業への雇用の充実を図ります。

・一般求職者対象合同企業説明会負担金 300千円 **新規** (産業振興課)

農林業 ～豊かな自然に囲まれ、安心して暮らせるまち～

調う 農業用施設の整備

県営ため池改修工事 6,600千円

地震で決壊する危険性がある大富ため池の補強工事を行い、地震災害の未然防止を図ります。

(産業振興課)

調う 獣害の防止

有害鳥獣対策事業 11,881千円

獣害を軽減するために、有害鳥獣の捕獲を行います。また、熊などの出没に備えます。

・緊急銃猟対応委託料 100千円 **新規** (産業振興課)

(産業振興課)

公共交通 ～誰もが安心して移動でき、便利に暮らせるまち～

調う 持続可能な公共交通サービスの確保

地域公共交通対策事業 84,807千円

移動ニーズに対応した公共交通ネットワークをつくり、公共交通の再編を行います。

- ・市民バス、のってこ運行 64,061千円
- ・地域公共交通活性化協議会負担金 5,478千円
土岐市地域公共交通計画策定に向けた調査や分析、路線改編案の検討や乗継円滑化のための提案を行います。
- ・東濃地域自動運転推進コンソーシアム負担金 15,268千円
土岐市駅から新病院の区間で自動運転バスの実証実験を行います。
(産業振興課)

AIデマンド交通実証実験(R7補正→R8繰越分) 37,216千円

泉北エリア、駅周辺エリアに加えて東濃中部医療センターを結んで、AIシステムを活用した、AIデマンド交通の実証実験を行います。



(産業振興課)

地域資源・観光 ～にぎわいや活力のあるまち～

動く 交流・関係人口の創出、郷土愛の育み、シビックプライドの醸成

観光振興事業 54,857千円

土岐市のファンを増やし、「交流人口・関係人口の創出」につなげることを目指します。

- ・観光振興事業 547千円 観光スポットにおける来訪者の動向分析を行います。
- ・観光関連団体活動支援事業 8,410千円 観光協会等が行うPR事業や観光資源開発の取組を支援し、観光誘客と地域活性化を促進します。
- ・観光イベント等助成事業 15,535千円 各団体が行う産業観光や地域資源を活用したイベントの開催を支援します。
- ・観光PR事業 2,933千円 市内観光施設等をPRするとともに、近隣地町と連携したプロモーションを行います。
- ・観光拠点施設運営事業 27,432千円 観光協会による市内魅力発信の取組を支援します。
(地域資源活用推進課)

陶磁器産業 ～活気に満ち伝統を紡ぐ陶(とう)のまち～

動く 美濃焼PRとブランド化、販路拡大支援

美濃焼振興事業 18,376千円

土岐市は「やきもの生産日本一」であることの認知度拡大につながる支援をします。

- ・美濃焼振興事業 5,911千円 美濃焼のブランド力向上に資する取組を支援します。
- ・美濃焼イベント支援事業 1,997千円 国際陶磁器フェスティバル美濃開催を支援します。
- ・美濃焼PR委員会事業 9,461千円 美濃焼製品を紹介宣伝し、販路の拡大を目指します。
- ・伝統工芸関連事業 1,007千円 美濃焼伝統工芸品まつりを支援します。
(地域資源活用推進課、産業振興課)

動く 美濃焼技術の継承と推進、情報の発信

陶磁器試験場経費 85,221千円

美濃焼の品質向上や新素材の開発、新商品を生み出すデザインのサポート、後継者育成等、美濃焼産業を支援します。

美濃焼「ツナグ」データバンク事業

事業者(技術)をリスト化し、情報共有できる仕組みづくりを行い、美濃焼業界全体が円滑にものづくりを進められるよう支援します。

仕事を人を技を

美濃焼を
未来へつなぐ



(陶磁器試験場)

歴史・文化 ～地域の歴史・文化に誇りを持てるまち～

動く 文化施設の整備・充実

文化財保存活用拠点(仮称)整備事業

重点

904,277千円 (R7補正→R8繰越分)



「美濃焼」「土岐市の歴史・文化」をテーマとした新しい博物館を整備します。

令和11年度に開館予定

美濃焼や地域のことを知りたい、なにか楽しいことがしたい、ゆったりとした時間を過ごしたい。

来館者それぞれが自由に楽しめる場所になります。

<新しい博物館の3つのテーマ>

1. 「美濃焼のランドマーク」としての博物館
2. 「土岐市の歴史・文化」を知り、ふるさとへの愛着を育む博物館
3. 多様なつながりやまちのにぎわいを生む博物館

誰もが学び、参加し、楽しめる、居心地の良い場所づくりを目指します。

(文化振興課)

歴史・文化 ～地域の歴史・文化に誇りを持てるまち～

動く 文化財の調査と保存・活用

文化財保存活用事業

134,025千円

地域に伝わる文化財を後世へ継承するため、文化財を調査・保存します。

(文化振興課)

動く 文化芸術活動の推進

文化芸術振興事業

28,670千円

市民ニーズを満たす質の高い文化・芸術イベントを開催します。

(文化振興課)



学びや協働を通して人や地域を育むまち

・結婚支援や市民交流の創出による出生率向上や、移住や定住の奨励による人口減少対策に取り組みます。

・市民・企業等と協働してまちづくりを進めるとともに、市民が主体的かつ積極的に活動できるよう地域を支える人材を育成し、生きがいを実感できる地域づくりを進めます。

・未来を担う子どもたちが、安心して等しく質の高い教育を受けられる環境を提供します。

・生涯にわたって学び続けられる環境を充実させ、スポーツや読書活動などを推進し、市民が楽しみながら学び、体験できる機会を幅広く提供します。

協働まちづくり P.22

地域共生社会 P.22

生涯学習 P.23

・読書に親しむ土岐市 読書推進事業

重点

スポーツ振興 P.23

学校教育 P.23



協働まちづくり ～共に考え行動する、市民が主役のまち～

調う 市民活動の活性化支援

調う 持続可能な自治会運営

まちづくり活動支援事業
6,895千円

市民が積極的にまちづくりや市政に参画する機会をつくるため、市民活動の支援や、まちづくり活動を行う団体へ補助を行います。

(市民活動課)

共助のまちづくり事業 5,361千円

自治会活動の維持や活性化を図るため、自主的な取り組みを支援し、自治会が抱える問題解決に取り組みます。

(市民活動課)

地域コミュニティ活動支援事業
16,594千円

地域のコミュニティ活動の充実や強化を図る取り組みを推進するため、地域活動に必要な備品や、地域集会所の整備費用を補助します。

(市民活動課)

地域共生社会 ～多様性を尊重し、誰もが共に安心して暮らせるまち～

調う 男女共同参画社会の推進

調う 多文化共生社会の推進

調う 人権を尊重するまちづくり

男女共同参画事業 661千円

一人ひとりの個性を尊重し、性別に関わらず能力を発揮できる社会を実現するために、講演会の実施や、各種啓発、市民や関係団体の代表が集まる推進会議を開催します。

(市民活動課)

多文化共生推進事業 4,136千円

外国人市民が、安全で安心した生活を送ることができるよう、「日本語教室」「外国人相談窓口」を実施し、生活をサポートします。

日本語に不慣れな外国人とのコミュニケーションに使える「やさしい日本語講座」を開催します。

(市民活動課)

人権啓発事業 618千円

市民一人ひとりが人権意識を高め、お互いの個性を認め合う人権尊重のまちづくりを進めるために、講演会の実施や人権擁護委員による人権相談への支援を行います。

(市民活動課)

生涯学習 ～生涯にわたり学びつづけられるまち～

調う 読書活動の推進

読書に親しむまち 土岐市 読書活動推進事業 **重点**

38,226千円

移動図書館 「ときめぐるんごう」



利用したい人の近くへ

図書館から遠くにお住まいの方、小さな子どもがいて、外出が大変な方… 生活の状況によって読書の機会が減少しない環境づくりを進めます。



読書の楽しさを伝えていきます

市内のこども園・幼稚園を巡回し、子どもたちが自分で本を選んで読んだり、読み聞かせを楽しんだりすることで、読書への興味関心を引き出します。



・読書推進事業 ブックフェス こどもから大人まで読書への関心を高めるイベントを開催します。	1,698千円
・ブックスタート事業 親子で幼少期から読書に親しんでいただくため、4か月児とその保護者にブックスタートパックを配付します。	
・ワークショップ、読み聞かせ 等 図書館に来館するきっかけづくりに取り組みます。	(図書館)
・移動図書館実施事業	6,975千円 (図書館)
・図書購入費(図書館) <small>電子図書含む</small> (認定こども園、幼稚園) 330千円 (小学校、中学校) 3,738千円	17,019千円
	(図書館、こども家庭課、教育総務課)
・学校司書支援員の配置	7,066千円 (学校教育課)
・学校司書支援員選定図書購入費	1,400千円 (教育総務課)

スポーツ振興 ～誰もがいつまでもいきいきとスポーツを楽しみ 活気を生み出すまち～

調う スポーツ環境の確保

大徳原球場のトイレ洋式化 2,223千円

大徳原球場の女性用和式ユニットハウストイレを、洋式ユニットハウストイレに取り替えます。

(スポーツ振興課)

総合公園野球場等のトイレ洋式化 1,582千円

総合公園の野球場、バックスクリーン裏、多目的広場裏、多目的広場にあるトイレを洋式化します。

(都市計画課)

学校教育 ～ふるさとの人の絆を深め、夢と誇りと自ら未来を切り拓く力を育むまち～

調う きめ細かな学校支援

学校支援員などの配置 71,765千円

学校生活を支援するため、学校支援員、スクール・サポート・スタッフ、ICT支援員、特別支援サポートティーチャーを配置します。また、医療的ケアが必要な児童生徒のため、看護師を配置します。



(学校教育課)

こどもの力を伸ばす教育 25,918千円

教育内容を充実し、学習意識を高める機会を設け、夢を実現できる人の育成を目指します。

・外国人英語指導助手事業	16,159千円
・はつらつ人材バンク派遣事業	822千円
・イングリッシュキャンプ	385千円
・新聞教材活用事業	914千円
・夢の教室事業	2,186千円
・児童・生徒能力調査分析事業	4,252千円
・土岐で科学を学ぶ日	1,200千円

(学校教育課、教育研究所、生涯学習課)

学校教育 ～ふるさとの人の絆を深め、夢と誇りと自ら未来を切り拓く力を育むまち～

調う ふるさと教育の推進 調う コミュニティスクールの推進 調う 多様化する学びのニーズへの対応

ふるさと発見体験事業

1,806千円

ふるさとの歴史や文化に親しんでもらうことを目的に、小学生が市内美濃焼関連施設などを見学する、ふるさと発見体験事業を実施します。

(学校教育課)

コミュニティ・スクール推進事業

1,960千円

地域と連携した教育活動を充実させるため、地域人材を活用しコミュニティスクールの各種行事を実施します。

(学校教育課)

教育支援事業

80,614千円

悩みや困り感を抱える子どもたちを支援するため、学校に教育相談員や外国人児童生徒支援員を配置します。

教育支援センター「IKOT・いこつと」では、不登校支援や教育相談・家庭児童相談、外国人児童生徒支援を行います。

(学校教育課)

調う 児童生徒の体力向上と部活動地域展開の推進

部活動地域展開事業

7,037千円

中学校部活動の地域展開を進めます。子どもたちが自分のやりたい活動に、自分らしく取り組めるよう、地域のスポーツや文化芸術活動の環境づくりを推進します。



(学校教育課)

運動好きな子ども育成事業

1,077千円

運動習慣の定着と体力向上を図るために、小学校3年生を対象に、専門的な指導者による水泳の指導を行います。



(教育研究所)

学校教育 ～ふるさとの人の絆を深め、夢と誇りと、自ら未来を切り拓く力を育むまち～

調う 学校施設の活用・整備

児童生徒の教育環境の整備

39,867千円

児童生徒や教職員が安心して学校施設を利用できるよう、快適な教育環境の整備に取り組みます。

・小学校施設整備事業 27,985千円

下石小学校、泉小学校のトイレ洋式化の設計などを行います。
下石小学校にジャングルジムを設置します。

・中学校施設整備事業 11,902千円

西陵中学校や濃南中学校の支障木を伐採します。

(教育総務課)



暮らしの基盤が整い 快適で住みやすいまち

・人口減少、環境保全、経済活動等の社会情勢を踏まえ、多角的な視点から土地利用を最適化します。

・駅周辺整備などを通じてまちなか居住を促進します。

・市民の快適な生活を支えるため、住環境、公園、道路、河川、上下水道といった基本的な都市機能を維持し、景観を整えます。

道路 P.25

住環境・街並み P.26

都市公園 P.26

上下水道 P.26



道路 ～安全安心な道路環境を未来へつなぐまち～

調う 道路の維持管理

橋梁長寿命化・耐震化事業 268,691千円

橋梁を適切に維持管理するため、点検により健全度を把握し、予防保全型の補修を行うとともに、耐震化を進めます。

(土木課)

道路ストック総点検及び修繕事業 144,200千円

道路ストック（道路の構造物）の老朽化対策として、点検結果に基づき、劣化した舗装補修を行います。

(土木課)

道路維持事業 289,322千円

道路を安全で快適な状態に保ち、安心して利用できるようにするために、道路施設の修繕や路肩の草刈りを実施します。

(土木課)

住環境・街並み ~人に優しく誰もが安心して暮らせるまち~

動く 生活利便性の確保

コンパクトシティ形成支援事業 5,750千円

人口減少社会に対応するため、居住や都市機能を集約したコンパクトシティ形成に向けた立地適正化計画を策定します。

(都市計画課)

駅周辺まちづくり事業 新規 6,600千円

駅周辺地域のにぎわい創出に向けて、まちなか居住を進めるための取組を検討します。

(都市計画課)

まちなか空き家解体・居住促進補助金 新規 2,500千円

定住人口の増加を図るため、駅周辺地区の空き家を、住宅用地として事業者に譲渡する場合に、解体にかかる費用の2分の1を補助します。(上限50万円)

(市民活動課)

調う 安全な住環境の実現

建築物耐震化事業 24,728千円

木造住宅をはじめとした建築物の耐震化を進めるため、耐震診断や耐震補強工事への補助などを行います。



(都市計画課)

都市公園 ~安全安心で憩える公園があるまち~

調う 安全で安心な公園づくり

公園施設安心・安全対策事業 10,560千円

安全で快適に公園を利用できるよう、施設の適切な維持管理・更新を行います。

(都市計画課)

総合公園多目的広場観覧席改修工事 7,969千円

老朽化した総合公園多目的広場の観覧席を改修します。

(都市計画課)

上下水道 ~持続可能で安全安心な上下水道があるまち~

調う 管路・施設の地震・浸水害対策

水道施設耐震化事業(水道事業会計) 293,352千円

水道水を安定して供給するため、水道施設の耐震化を進めます。

(上下水道課)

下水道施設耐震化事業(下水道事業会計) 144,180千円

大地震などの災害時にも機能するよう、下水道施設の耐震化を進めます。

(上下水道課)

マンホールトイレ整備事業(下水道事業会計) 28,861千円

市内広域避難所にマンホールトイレを整備します。



(上下水道課)



環境と調和した持続 可能で安全安心に暮 らせるまち

・激甚化する自然災害に対応するため、防災・減災対策を強化し、一人ひとりが備える「自助」や、地域で助け合う「共助」の力を育みます。

・災害発生時の困難な状況でもしなやかに乗り越え回復できるまちづくりを進めます。

・こどもから高齢者まで安心して暮らせるよう防犯、消防に関する設備を充実し、体制を強化します。

・環境との調和を図り、土岐市の大きな魅力である豊かな水と緑の自然を守ります。

減災・被害者支援 P.27

防犯・交通安全 P.28

地球温暖化対策 P.28

生活・環境保全 P.28

廃棄物処理・リサイクル P.29



減災・被災者支援 ～市民とともに創りあげる災害に強いまち～

調う 自立・共助の推進

地域防災力の向上 7,355千円

災害時に地元住民が中心となって防災活動ができるよう、防災リーダーの育成や、防災資機材を整備するための補助を行います。

- ・防災士スキルアップ講座 100千円
- ・防災リーダー養成講座 938千円
- ・防災資機材等整備事業補助金 2,000千円
- ・防災訓練経費 155千円
- ・自主防災力向上支援交付金 4,162千円
自治会、土岐市防災連絡会議に交付します。

(危機管理室)

調う 公助の強化

防災アプリ・河川カメラの運用 新規 2,142千円

防災情報などの緊急情報がプッシュ通知で届くスマートフォンアプリの運用を始めます。アプリから河川の状況も確認することができます。

(危機管理室)



アプリのイメージ

災害用備蓄品の充実 5,453千円

避難生活に必要な食糧や物資を確保します。



(危機管理室)

減災・被災者支援 ～市民とともに創りあげる災害に強いまち～

調う 公助の強化

ブロック塀等撤去事業補助金 1,000千円

地震による倒壊の未然防止のため、ブロック塀などの撤去を推進します。



(危機管理室)

防犯・交通安全 ～ルールを守り、安全安心に暮らせるまち～

調う 防犯活動の支援と積極的な情報提供による防犯意識の向上

防犯灯設置補助金 780千円

安心して暮らせるまちづくりを推進するために、自治会が設置するLED防犯灯の設置費用を補助します。

(生活環境課)

防犯カメラ設置補助金 500千円

犯罪の抑止や、地域の防犯力向上のため、自治会などが設置する防犯カメラの設置費用を補助します。



(生活環境課)

地球温暖化対策 ～脱炭素社会の実現を目指す持続可能なまち～

調う 再生可能エネルギーの積極的な導入

新エネルギーシステム設置補助金 3,220千円

再生可能エネルギーの導入を積極的に進めるため、太陽光発電設備や蓄電池、ZEH住宅、V2H充放電設備、家庭用燃料電池システムの設置費用などを補助します。

(生活環境課)

公共施設LED化事業 36,538千円

省エネ化を図るため、リース方式で、公共施設の照明をLED化します。

(生活環境課)

道路照明灯LED化事業 6,680千円

省エネ化を図るため、リース方式ですべての道路照明灯をLED化しました。(リース期間：令和5年3月～令和16年2月の11年間)

(土木課)

生活・環境保全 ～環境と生活が調和した持続可能なまち～

動く 空家対策

危険空家等除却支援補助金 2,500千円

適正管理が行われていない放置空家の増加を防ぐため、周囲に危険が及ぶ恐れのある空家の除却にかかる費用の2分の1を補助します。(上限50万円)

(生活環境課)

危険空家対策事業 9,207千円

適正管理がされていない空家の発生を抑制するため、空家の実態調査を行います。

(生活環境課)

廃棄物処理・リサイクル ～廃棄物を減らし、資源の循環に取り組むまち～

調う 効率的・安定的な廃棄物処理

ごみ処理施設広域化の検討

8,205千円

東濃西部3市（土岐市、多治見市、瑞浪市）では、施設の老朽化や人口減少による課題等を踏まえ、市単位での維持が難しくなる将来を見据え、必要不可欠な公的サービスであるごみ処理を安定して維持するため、ごみ焼却施設の広域化を検討しています。

（生活環境課）

調う 廃棄物の減量化・資源化

資源循環促進事業

30,296千円

古紙、発泡スチロールや廃乾電池などの資源のリサイクルを行います。

（環境センター）



未来へつながる都市 経営を行うまち

- ・市民が幸せを実感し、持続可能で未来へつながるまちづくりを進めます。
- ・A Iの活用や行政手続のデジタル化、E B P Mに基づく合理的な施策の推進などを通じて、住民の利便性を向上し、業務を効率化します。
- ・人口減少社会を踏まえ、公共施設の最適化を推進します。
- ・質の高い行政サービスを目指し、積極的な情報発信と市民ニーズの把握を行います。

行政運営・情報発信 P.30



行政経営・情報発信 ～市民が幸せを実感し、次世代へ続くまち～

調う 行政改革の推進

公共施設劣化度調査 13,738千円

公共施設の方向性や修繕計画を適正に判断するため、専門家の視点で市内公共施設を統一的に評価します。

(行政経営課)

庁内保有データ可視化事業 2,094千円

庁内で保有するデータの利活用のため、データを分かりやすく「見える化」し、共有できる仕組みをつくりま

す。
(政策推進課)